

# 6 理科 単元の整理

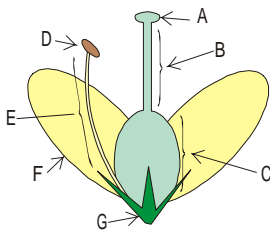
やった分だけ合格が近くなる！  
花と実

1 次の文の( )の中に当てはまる語句をそれぞれ答えなさい。

植物は子孫を残すために花を咲かせます。そこで①( 種子 )を作ります。花は目立つ②( 花びら )、花を支えつぼみを保護する③( がく )、花粉を作る④( おしべ )、花粉を受け取り、やがて実や種子になる⑤( めしべ )の4つの部分から成り立っています。これを花の四要素と呼んでいます。

- |   |     |   |     |   |    |
|---|-----|---|-----|---|----|
| ① | 種子  | ② | 花びら | ③ | がく |
| ④ | おしべ | ⑤ | めしべ |   |    |

2 次の文の( )の中に当てはまる語句をそれぞれ答えなさい。



左の図は、花の作りを模式的に示したものです。Aの部分は①( 柱頭 )と呼ばれ、②( 花粉 )を受け取る部分です。この部分を支えるBは③( 花柱 )と呼ばれ、その下のCの部分につながっています。Cの部分は④( 子房 )と呼ばれ、⑤( 実 )になる部分で、この中にやがて種子になる⑥( はいしゅ )があります。この、A・B・Cの部分に合わせて、⑦( めしべ )と言います。

Dの部分は⑧( 花粉 )を作る部分で⑨( やく・花粉袋 )と呼ばれます。Eの部分はDを支え、この部分を⑩( 花糸 )と言います。D・Fの部分に合わせて⑪( おしべ )と言います。

Dの部分で作られた⑫( 花粉 )が、Aの部分につくことを⑬( 受粉 )と言います。Fの部分は⑭( 花びら )と呼ばれ、昆虫などを引きつけます。Gの部分は⑮( がく )と呼ばれ、つぼみを保護する働きがあります。

- |   |     |   |     |   |        |
|---|-----|---|-----|---|--------|
| ① | 柱頭  | ② | 花粉  | ③ | 花柱     |
| ④ | 子房  | ⑤ | 実   | ⑥ | はいしゅ   |
| ⑦ | めしべ | ⑧ | 花粉  | ⑨ | やく・花粉袋 |
| ⑩ | 花糸  | ⑪ | おしべ | ⑫ | 花粉     |
| ⑬ | 受粉  | ⑭ | 花びら | ⑮ | がく     |

3 次の文の( )の中に当てはまる語句をそれぞれ答えなさい。

1つの花に花の四要素が全て揃っているものを①( **完全花** )と呼んでいます。この四要素のうち1つでもたりない花を②( **不完全花** )と呼びます。たとえば、ヘチマの花では、おしべがたりない③( **雌花** )花と、めしべがたりない④( **雄花** )花の2種類があります。このような花は⑤( **不完全花** )であるといえます。それに対して、サクラやアブラナでは1つの花に花の四要素がそろっているので、⑥( **完全花** )であるといえます。

① **完全花**                      ② **不完全花**                      ③ **めばな雌花**

④ **おぼな雄花**                      ⑤ **不完全花**                      ⑥ **完全花**

4 次の文の( )の中に当てはまる語句をそれぞれ答えなさい。

1つの花に、おしべ・めしべの両方がそろっている花を①( **両性花** )といいます。これに対して、おしべ・めしべのどちらか一方しかない花を②( **単性花** )といいます。イネの花は、花の四要素のうち、花びらと③( **がく** )を持ちませんから、④( **不完全花** )花ですが、おしべ・めしべの両方が1つの花にあるので、⑤( **両性花** )であるといえます。ヘチマの花では、おしべだけがある⑥( **雄花** )とめしべだけがある⑦( **雌花** )花があるので、花の四要素の1つがたりない⑧( **不完全花** )で、その上、おしべ・めしべの一方しか持たない花なので、⑨( **単性花** )であるといえます。トウモロコシでは、雄花と雌花の区別があるので、⑩( **単性花** )で、その上、それぞれの花には、花びら・がくがないので、⑪( **不完全花** )です。

① **両性花**                      ② **単性花**                      ③ **がく**

④ **不完全花**                      ⑤ **両性花**                      ⑥ **雄花**

⑦ **雌花**                      ⑧ **不完全花**                      ⑨ **単性花**

⑩ **単性花**                      ⑪ **不完全花**

5 次の文の( )の中に当てはまる語句をそれぞれ答えなさい。

アブラナの花には、花びら・がくがそれぞれ①( **4** )枚ずつあり、おしべは②( **6** )本、めしべは1本あります。この花には花の四要素がすべてそろっているので、③( **完全花** )であるといえます。

① **4**                      ② **6**                      ③ **完全花**

6 次の文の( )の中に当てはまる語句をそれぞれ答えなさい。

おしべの先の①( やく・花粉袋 )で作られた②( 花粉 )は、色々な手段で③( めしべ )の先の④( 柱頭 )にたどりつきます。たとえば、黄色い目立つ花を咲かせるアブラナでは、⑤( 昆虫(虫) )を遠くからひきつけることができます。近づいてきたものには、⑥( みつ )のにおいでさらに引きよせ、花にたどりつかせ、体に⑦( 花粉 )をつけて⑧( めしべ )の先の、⑨( 柱頭 )へと⑩( 花粉 )を運んでもらいます。このように⑪( 昆虫(虫) )によって⑫( 花粉 )が運ばれる花を⑬( 虫媒花 )と呼んでいます。これに対して、イネでは、目立つ花びらがありません。イネでは⑭( 風 )によって⑮( 花粉 )が運ばれます。このように、⑯( 風 )で⑰( 花粉 )が運ばれる花を⑱( 風媒花 )と呼んでいます。

- |   |               |   |       |   |              |
|---|---------------|---|-------|---|--------------|
| ① | やく・花粉袋        | ② | 花粉    | ③ | めしべ          |
| ④ | 柱頭            | ⑤ | 昆虫(虫) | ⑥ | みつ           |
| ⑦ | 花粉            | ⑧ | めしべ   | ⑨ | 柱頭           |
| ⑩ | 花粉            | ⑪ | 昆虫(虫) | ⑫ | 花粉           |
| ⑬ | ちゅうばいか<br>虫媒花 | ⑭ | 風     | ⑮ | 花粉           |
| ⑯ | 風             | ⑰ | 花粉    | ⑱ | ふうばいか<br>風媒花 |

7 次の文の( )の中に当てはまる語句をそれぞれ答えなさい。

花粉の運ばれ方には、イネのように①( 風 )で運ばれる②( 風媒花 )や、アブラナのように③( 昆虫(虫) )で運ばれる、④( 虫媒花 )があります。ツバキやサザンカのように、⑤( 昆虫 )の活動できない寒い時期に目立つ花をつけるものでは、⑥( 鳥 )によって花粉が運ばれます。このよな花を⑦( 鳥媒花 )と呼んでいます。

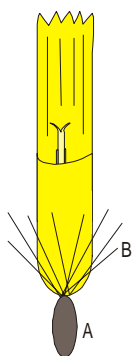
- |   |               |   |     |   |       |
|---|---------------|---|-----|---|-------|
| ① | 風             | ② | 風媒花 | ③ | 昆虫(虫) |
| ④ | 虫媒花           | ⑤ | 昆虫  | ⑥ | 鳥     |
| ⑦ | ちゅうばいか<br>鳥媒花 |   |     |   |       |

8 次の文の( )の中に当てはまる語句をそれぞれ答えなさい。

おしべの先の①( やく )から出た花粉が、②( めしべ )の先の③( 柱頭 )につくことを④( 受粉 )と言います。⑤( 柱頭 )についた花粉からは⑥( 花粉管 )が⑦( 子房 )に包まれた⑧( はいしゅ )に向かって伸び、その中を⑨( 精核 )が移動し、⑩( はいしゅ )の中の⑪( 卵核 )と一緒にあります。このことを⑫( 受精 )と言います。これによって、⑬( はいしゅ )は⑭( 種子 )へと成長を開始し、この部分を包む⑮( 子房 )は⑯( 実 )へと変化していきます。

- |   |      |   |      |   |     |
|---|------|---|------|---|-----|
| ① | やく   | ② | めしべ  | ③ | 柱頭  |
| ④ | 受粉   | ⑤ | 柱頭   | ⑥ | 花粉管 |
| ⑦ | 子房   | ⑧ | はいしゅ | ⑨ | 精核  |
| ⑩ | はいしゅ | ⑪ | 卵核   | ⑫ | 受精  |
| ⑬ | はいしゅ | ⑭ | 種子   | ⑮ | 子房  |
| ⑯ | 実    |   |      |   |     |

9 次の文の( )の中に当てはまる語句をそれぞれ答えなさい。



タンポポの花は、小さな花がたくさん集まって1つの花を作っています。左の図はその1つの花を示したものです。花びらは1枚のように見えますが、①( 5 )枚の花びらがくっついて1枚になっています。このように、くっついて1枚になった花びらを持つものを、②( 合弁花 )と呼んでいます。このような花びらを持つ花は、ヘチマの仲間、ツツジの仲間、アサガオの仲間などがあります。図のAの部分が③( 子房 )で実になる部分です。またBの毛のようなものは④( がく )が変化したものです。このような花に対して、アブラナやサクラのように、花びらが1枚ずつに分かれているものを、⑤( 離弁花 )と呼んでいます。

- |   |    |   |     |   |    |
|---|----|---|-----|---|----|
| ① | 5  | ② | 合弁花 | ③ | 子房 |
| ④ | がく | ⑤ | 離弁花 |   |    |